

5年—Unit 1 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介

1. 単元目標

- ・好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を識別し、読む(発音する)ことができる。(知識及び技能)
- ・自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりする。(思考力、判断力、表現力等)
- ・他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。(学びに向かう力、人間性等)

2. 言語材料 (下線は新出表現)

- Hello, I'm (Saki). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-o-s-e-i. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) very much. I want (a new ball).
 - nice, to, meet, spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, shoes, T-shirt, think, ant
- [既出] 挨拶・自己紹介, 活字体 (大文字, 小文字), 色, 飲食物, 果物・野菜, 動物, 数, スポーツ

3. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。
読むこと	ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。
話すこと (発表)	ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

4. 単元計画 (8時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (【 】 , ○) 【 】 = 誌面化されている活動	◎評価の観点<方法>
1	<p>◆好きなものを聞いたり言ったりすることができる。</p> <p>○Small Talk : 自己紹介</p> <p>○歌 Hello Song (4年 Unit 2)</p> <p>○挨拶をし合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室内を歩いて回り、ペアになり名前を言って挨拶をする。 <p>○外国語科の学習について知る。</p> <p>【Let's Listen 1】 p.4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の自己紹介を聞いて、登場人物とイラストを線で結ぶ。 <p>【Let's Play 1】 p.4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の好きなものを予想して、What ~ do you like? と指導者に尋ね、自分の予想が当たっているかを確認する。 <p>○自己紹介をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで挨拶をし、名前、好きなもの言い合う。 <p>○チャンツ What do you like? (3年 Unit 5) (オプション)</p>	◎好きなものを聞いたり言ったりしている。<行動観察・振り返りカード点検>
2	<p>◆何が好きかを尋ねたり答えたりできる。</p> <p>○Small Talk : 名前のスペル</p> <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○自分の名前の文字を確かめよう。</p> <p>○ミッシング・ゲーム(文字)</p> <p>【Let's Watch and Think 1】 p.2, 3 後半</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> 映像を視聴し分かったことを発表する。 <p>○チャンツ What do you like? (3年 Unit 5) (オプション)</p> <p>【Let's Listen 2】 p.5</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きなものについての対話を聞いて、誰が何を好きかを聞き取り、□に誰が何を好きかを記入する。 <p>【Let's Play 2】 p.4</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアになり、相手に好きなものが何かを尋ね、枠内に記入する。 	<p>◎好きなものを聞き取っている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎何が好きかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉</p>
3	<p>◆何が好きかを尋ねたり答えたりできる。</p> <p>○Small Talk : 好きな食べ物</p> <p>【Let's Play 3】 p.5</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達に好きな色, 食べ物, TV 番組などについて尋ね, クラスで1番人気の色, 食べ物, TV 番組などを予想する。 <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> 大文字を読む。(名称) <p>○ラッキー・カード・ゲーム</p>	<p>◎何が好きかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・記述分析〉</p> <p>◎何が欲しいかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
4	<p>◆何が欲しいかを尋ねたり答えたりできる。</p> <p>○Small Talk : 好きなスポーツ</p> <p>【Let's Listen 3】 p.6</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の好きなものや欲しいものについての会話を聞いて, 聞き取ったことを枠内に記入する。 <p>【Let's Watch and Think 1】 p.2, 3 前半</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像を視聴して分かったことを発表する。 <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○名札を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達とやり取りして, 名札に必要な文字カードを集める。 <p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時に集めた大文字カードを参考に, 自分の名前を書き, 読む。 	<p>◎欲しいものを聞き取っている。〈行動観察・誌面分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎何が欲しいかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
5	<p>◆何が欲しいかを尋ねたり答えたりできる。活字体で書かれた文字を識別し, その読み方を発音できる。</p> <p>○何が欲しいか, 持っているものについての質問に答える。</p> <p>【Let's Watch and Think 2】 p.7</p> <ul style="list-style-type: none"> 2人の会話を聞いて, 登場人物の好きなこと, 欲しいものなど, 分かったことを枠の中に書く。 <p>【Let's Play 4】 p.6</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達に欲しいものを尋ね, 誌面の表に記入する。 <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○Sounds and Letters</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル教材を活用したアルファベットクイズに答える。 <p>○自分の名前を清書しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシート4線に自分の名前をローマ字で清書し, 発音する。 <p>【STORY TIME】 p.9 ①</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本の読み聞かせを聞く。 	<p>◎何が欲しいかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・誌面分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎活字体で書かれた文字を識別し, 発音している。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>

6	<p>◆会話を聞いて、欲しいものや好きなものなどを聞き取ることができる。活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できる。</p> <p>○Small Talk : 欲しいもの 【Let's Watch and Think 2】 p.7 ・前時の活動に続けて、2人の会話を聞いて、もう1人の好きなこと、欲しいもの、持っているものなど、分かったことを枠の中を書く。</p> <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○Sounds and Letters ・デジタル教材を活用したアルファベットクイズに答える。</p> <p>○ワークシートの持ち主を見つけよう。 ・やり取りをして、相手が持っているワークシートが誰のものかを当てる。</p> <p>【Activity】 p.8 ・自己紹介の際に伝えたいことや尋ねたいことを考える。</p> <p>【STORY TIME】 p.9 ② ・読み聞かせを聞く。</p>	<p>◎欲しいものや好きなものなどを聞き取っている。〈行動観察・誌面分析・振り返りカード点検〉</p> <p>◎活字体で書かれた文字を識別し、発音している。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
7	<p>◆自己紹介を聞いてその内容が分かったり、好きなものや、欲しいものなどを伝え合ったりする。</p> <p>○指導者のスピーチを聞く。</p> <p>【Activity】 p.8 ・ペアで自己紹介をし合い、好きなもの、持っているもの、欲しいものについて尋ねたり答えたりする。また、次時の自己紹介に向けて、アドバイスをし合う。</p> <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○身の回り的大文字探し</p> <p>○Sounds and Letters ・ANZ ゲームをする。</p> <p>【STORY TIME】 p.9 ③ ・読み聞かせを聞く。</p>	<p>◎自己紹介を聞いて、好きなものや欲しいものなどが分かっている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>◎好きなものや欲しいものなどを伝えている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
8	<p>◆他者に配慮しながら、自分の名前や好きなもの、持っているもの、欲しいものなどを含めて簡単な自己紹介をしようとする。</p> <p>【Activity】 p.8 ・みんなの前で発表する。</p> <p>○Sounds and Letters ・I spy ゲームをする。</p> <p>【STORY TIME】 p.9 ④ ・読み聞かせを聞く。</p>	<p>◎他者に配慮しながら自己紹介している。〈発表観察・振り返りカード点検〉</p>

◎文字と音については単元を通して適宜評価する。大文字(活字体)とその名称が分かる。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉

5年 Unit 1—Lesson 1 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 1/8時間

目 標 好きなものを聞いたり言ったりすることができる。

準 備 自己紹介に必要な具体物や写真など (Small Talk 用), デジタル教材, 児童用テキスト, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
15分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>○Small Talk : 自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者の話を, 反応を示したり, 質問について考えたり答えたりしながら聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。 初めての外国語科の授業にあたり, 好きなものやこと, 嫌いなものやことなどを含めて短い自己紹介をする。その際に, 一方的に話さず, 質問をしながら自己紹介を進め, 児童を自己紹介に巻き込むようにする。 	自己紹介に必要な具体物や写真など
<p>Small Talk の例</p> <p>Hello, everyone. My name is Tanaka Yumi. I live in Sakura-cho. I like badminton very much. Do you like badminton? I have a cat. Her name is Taiga. She is very cute. I like cats very much. Do you like cats?</p>			
	<p>○歌 Hello Song (4年 Unit 2)</p> <p>○挨拶をし合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室内を歩いて回り, 出会った友達とペアになり名前を言って挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に歌う。 児童と一緒に活動をする。相手が見つけにくい児童がないように配慮する。 	デジタル教材
10分	<p>○外国語科の学習について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本活動で, テキストの登場人物と出会う。この活動に入る前に, 彼らが子供たちと同じ5年生であり, テキストでこの子供たちとともに英語の学習をすることを伝え, 彼らが出てくるページを探させたり, 彼らがテキストでどのようなことをするのか想像させたりして, 外国語の授業への意欲をもたせるようにしたい。 	児童用テキスト
<p>「We Can!」というタイトルについて</p> <p>3年生から外国語活動で外国語を使ってコミュニケーションを体験してきた児童が, 高学年において外国語科を年間70単位時間, 2年間経験することで, 「英語を使って, 自分の気持ちや考えを表現できるようになる」ことから, 本教材のタイトルを We Can!としている。また, この We には, 児童だけでなく, 小学校教員もこの教材を活用し外国語科の指導に自信を持ってもらいたいという思いを込めている。</p>			
	<p>【Let's Listen 1】 p.4</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の自己紹介を聞いて, 誌面にある登場人物とイラストを線で結ぶ。 誌面の登場人物の名前の文字を指導者と一緒に発音したり, 指導者の質問に答えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童はすでに2年間, 計70時間の外国語活動を経験しており, 簡単な自己紹介を聞き取ることに難しさを感じることはないと思われるが, 児童の実態に合わせて途中で音声を止めて, 自己紹介の内容を確認したりするとよい。 音声では, 自己紹介で名前のスペルを紹介している。4人の登場人物の自己紹介を聞き取った後, 誌面で4人の名前を見ながら, 児童と文字の読み方を確認しながら読んだり, 文字について以下のような質問をしたりするとよい。 <p>Look at your name cards. Do you have 'K'?</p> <p>How many 'K's do you have?</p>	デジタル教材

	<p>1 Hi, I'm Takada Kosei. K-O-S-E-I. Kosei. Nice to meet you. I like hamburger steaks. They are yummy. Do you like hamburger steaks? I don't like lettuce. I like basketball!</p> <p>2 Hello, I'm Yamamoto Saki. S-A-K-I. Saki. Nice to meet you. I like chocolate and bananas. They are good! I don't like carrots. Do you like carrots?</p> <p>3 Hello, I'm Yoshida Satoshi. S-A-T-O-S-H-I. I'm Satoshi. Nice to meet you. I like blue. I like <i>shogi</i>. It's fun. I don't like green peppers.</p> <p>4 Hi, my name is Kimura Aoi. A-O-I. I'm Aoi. Nice to meet you. I like cats. Do you like badminton? I like badminton very much. I don't like onions.</p>		
5分	<p>【Let's Play 1】 p.4</p> <p>・ What [colors / foods / sports / TV programs] do you like? と指導者に尋ね、誰の予想が当たっているかを確かめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に指導者の好きなものをカテゴリーごとに予想し書き込むように指示する。 ・それぞれのカテゴリーについて、全員で一斉に指導者に質問するように促す。 ・答えを言い、予想が当たったかどうかを確認する。 	児童用テキスト
10分	<p>○自己紹介をしよう。</p> <p>・隣、前後、斜めなどでペアで挨拶をし、名前、好きなものを言い合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前活動を受けて、児童に4つのカテゴリーについて好きなものを尋ね、この活動につなげる。 ◎好きなものを聞いたり言ったりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉 	児童用テキスト
3分	<p>○チャンツ What do you like? (3年 Unit 5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チャンツを通して、慣れ親しんだ表現を思い出せるようにする。 	デジタル教材
2分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返りをする。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。 	振り返りカード

5年 Unit 1—Lesson 2 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 2/8 時間

目 標 何が好きかを尋ねたり答えたりできる。

準 備 教師用カード (大文字), デジタル教材, 児童用テキスト, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
10分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 <p>○Small Talk : 名前のスペル</p> <p>Small Talk の例 Hello, everyone. This is my name. (黒板にローマ字で名前を書きながら) T-A-N-A-K-A Y-U-M-I. My name is Tanaka Yumi. T-A-N-A-K-A, Tanaka is my family name. Y-U-M-I, Yumi is my first name. Look, this is Hana. H-A-N-A, Hana san. Look, this is Aoi. A-O-I, Aoi san. How do you spell your name?</p> <p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し, 個別に数名の児童に挨拶する。 ・本時のめあてと流れを児童と確認する。 ・自身の名前をローマ字で黒板に書き, 文字を読む。その際に, 児童も一緒に読むように促す。代表児童数名の名前も同様に一緒に読み, 歌につなげる。 <p>・児童と一緒に歌う。</p>	デジタル教材
5分	<p>○自分の名前の文字を確かめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再度聞き, 自身の名札を見ながらスペルを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に行った Let's Listen 1 (p.4) の誌面を見ながら登場人物の名前とその文字を確認する。その際, デジタル教材を活用してもよい。 ・代表児童数名の名前の文字を提示し, みんなで一緒に読み, 次の活動につなげる。 	児童用テキスト デジタル教材
5分	<p>○ミッシング・ゲーム (文字)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なくなったカードの文字を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に入る前に, 文字カードを見せながら, Do you have ~? とやり取りをしながら, カードを黒板に掲示するとよい。 ・黒板に教師用カード (大文字) 5~8種類を掲示し, 児童とその読み方を確認する。取り上げる文字は, 1回目は, 児童の名前に多い文字, 2回目は, 児童の名前に少ない文字とするなど工夫をする。 ・児童に目を閉じさせ, その間に1, 2枚カードを隠す。児童になくなったカードの文字が何かを尋ねる。実態に応じて隠すカードを増やす。 	教師用カード (大文字)
10分	<p>【Let's Watch and Think 1】 p.2, 3 後半(指導書スクリプト⑥~⑫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像を視聴し分かったことを発表する。 ・身の回りで外国語が使われている場面を想起する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と映像資料を視聴しながら聞き取れたことや繰り返して出てきた表現などについて確認する。 ・児童が教科として外国語を学ぶ意味を考え, 今後の学習への見通しをもてるようにする。 ・児童の実態に応じて, 何度か止めて内容を確認するとよい。 	デジタル教材 児童用テキスト
<p>⑥ 客 : How much? 店員 : It's 760 yen. 客 : Here you are. 店員 : Thank you very much. Here's your change. Have a nice day.</p> <p>⑦ 児童 1 : Hi, Ken. 児童 2 : Hello, Juan. Hi, Maria. 児童 3 : Good morning. Let's go to the ground and play dodgeball. 児童 1・2 : OK. Let's go.</p>			

	<p>(前頁の続き)</p> <p>⑧ 駅員 : Please go to platform number 3. Take the yellow train. Midori Station is the third stop from here. 観光客 : Thanks.</p> <p>⑨ 先生 : Good morning, class. 生徒 : Good morning. 先生 : How are you today? Let's start our English class. First, let's chant.</p> <p>⑩ 観光ガイド : Please look at the tower in front of us. It's Tokyo Skytree. It was built in 2012 and it's 634 meters high. 観光客 : Uh-huh. (写真を撮っている)</p> <p>⑪ 司会 : Good morning, ladies and gentlemen. Please take a look at your handout. Any questions?</p> <p>⑫ タクシーの運転手 : Where would you like to go? Asakusa? All right. It takes about 15 minutes from here.</p>		
3分	○チャンツ What do you like? (3年 Unit 5)	・児童と一緒に言う。	デジタル教材
5分	<p>【Let's Listen 2】 p.5</p> <p>・音声聞いて、登場人物の名前とイラストを結び付け、□に誰が何を好きかを記入する。</p>	<p>・本活動では、前時 Let's Listen 1 で出会った子供以外の登場人物が出てくる。そこで、前時と同様に、新しい登場人物であること、誌面の3人の名前を見て、何という名前か考えさせたり、他のどのページに出てくるかなどを確認したりして、3人の自己紹介を聞いてみたいという意欲をもたせるようにするとよい。</p> <p>・まず、1度全体を聞いて聞き取れたことを全員で確認する。最初は名前と人物を結び付け、次に好きなものをまずは1つでよいので聞き取れるように、などと指示を与え、段階を踏むことで無理のない聞き取り活動にする。</p>	デジタル教材 児童用テキスト
	<p>1 クリスティーナ : Hello, my name is Christina Garcia. I'm Christina. 先生 : Hi, Christina. How do you spell your name? クリスティーナ : C-H-R-I-S-T-I-N-A. Christina. 先生 : Thank you, Christina. What do you like? クリスティーナ : I like sports. I like volleyball very much. I like yellow. I like flowers.</p> <p>2 ジョン : Hi, my name is John. John Wilson. Nice to meet you. 先生 : John, how do you spell your name? ジョン : J-O-H-N. John. 先生 : Thank you, John. What do you like? ジョン : I like <i>kendama</i> very much. I like pizza and <i>sushi</i>. Japanese food is good! I like green.</p> <p>3 けんた : Hi, I'm Kenta. Nice to meet you. 先生 : Kenta, how do you spell your name? けんた : K-E-N-T-A. Kenta. 先生 : Thank you, Kenta. What do you like? けんた : I like dogs. I like baseball very much. I like brown.</p>		
		◎好きなものを聞き取っている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉	

5分	<p>【Let's Play 2】 p.4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つのカテゴリーに自分の答えを書き込む。 ・ペアになり，相手に好きなものが何かを尋ね，枠内に記入する。 ・隣の児童とペア，あるいはクラス全体で交互に質問をし，相手の答えを書き込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言いよどんでいる児童がいれば，そばに行き一緒に尋ねたり答えたりして支援する。 ◎何が好きかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・記述分析・振り返りカード点検〉 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>S1: Hello! What color do you like? S2: I like blue. What color do you like? S1: I like blue, too.</p> </div>	デジタル教材 児童用テキスト
2分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動を振り返る。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。 	振り返りカード

Unit 1—Lesson 3 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 3/8時間
目 標 何が好きかを尋ねたり答えたりできる。
準 備 好きな食べ物やその写真など (Small Talk 用), 教師用カード (大文字), 児童用カード (大文字), デジタル教材, 児童用テキスト, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
23分	・挨拶をする。 ○Small Talk : 好きな食べ物	・全体に挨拶し, 個別に数名の児童に挨拶する。 ・本時のめあてと流れを児童と確認する。 ・好きな食べ物について話す。 ・一方的に話すのではなく, 児童を会話に巻き込みながら話すようにし, 次の活動につなげる。	好きな食べ物やその写真など
<p>Small Talk の例</p> <p>Hello. What food do you like? I like curry and rice very much. (写真を見せながら) Do you like curry and rice? (手をあげてみせ, 挙手させる) I cook curry. I am good at cooking it. My chicken curry is very special. What do you have in your curry? I have onions, carrots, potatoes and chicken. (黒板に食材の絵を描いたり, 写真を見せたりしながら) I have tomatoes and apples, too. It's delicious. Do you like chicken curry?</p>			
	<p>【Let's Play 3】 p.5</p> <p>・友達に好きな色, 食べ物, TV 番組などについて尋ねる。 ・その結果からクラスで1番人気の色や食べ物, TV 番組などを予想する。</p>	<p>・まず, 指導者が数名の代表児童に色や食べ物, TV 番組などについての好みを尋ね, 児童に尋ね方や答え方を想起させる。代表児童に指導者と一緒に尋ねるよう促してもよい。 ◎何が好きかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・記述分析〉</p>	児童用テキスト
2分	○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)	・黒板に教師用カード (大文字) を掲示しながら, 児童と一緒に歌う。	デジタル教材 教師用カード (大文字)
5分	○Let's Read and Write ・大文字を読む。(名称)	<p>・前活動で使った教師用カードを順不同に並べ替え, 児童と一緒に文字を発音する。 ・その際に, Do you have ~ in your name? How many ~s do you have? のように, 児童に児童自身の名前の文字と関連した質問をすることで, 後の自己紹介で自身の名前のスペルを言うことにつながるようにする。</p>	教師用カード (大文字)
10分	○ラッキー・カード・ゲーム ・グループでゲームをする。	・1グループと例を示して, 進め方を理解させる。	教師用カード (大文字) 児童用カード (大文字)
<p>ラッキー・カード・ゲームの進め方</p> <p>・4~6人1グループで円になり, 各自が児童用カード (アルファベット大文字) を自分の前に並べる。 ・順番を決め, 1番目の児童が右隣 (2番目) の児童に What do you want? と尋ねる。 ・右隣 (2番目) の児童は, 1番目の児童の前にある文字カードの中から, I want ~, please. と言って欲しい文字カード1枚をもらい, 自分の前の文字カードとともに並べる。 ・2番目の児童は, 自分の右隣 (3番目) の児童に What do you want? と尋ね, 同様のことを繰り返す。指導者の合図があるまで繰り返す。 ・時間になったら, 指導者は Please stop. と言ってゲームを止め, あらかじめ決めていたラッキー文字を発表する。その時点でラッキー文字のカードを持っている児童が勝ちとなる。</p>			
		◎何が欲しいかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉	
5分	・本時の振り返りをする。 ・挨拶をする。	<p>・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。</p>	振り返りカード

5年 Unit 1—Lesson 4 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 4/8時間

目 標 何が欲しいかを尋ねたり答えたりできる。

準 備 好きなスポーツに関する写真や実物など (Small Talk 用), 児童用カード (大文字), ワークシート (Unit 1-1), デジタル教材, 児童用テキスト, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
10分	<p>・挨拶をする。</p> <p>○Small Talk : 好きなスポーツ</p> <p>・指導者の話を, 反応を示したり, 質問について考えたり答えたりしながら聞く。</p>	<p>・全体に挨拶し, 個別に数名の児童に挨拶する。</p> <p>・本時のめあてと流れを児童と確認する。</p> <p>・指導者が欲しいものについて話す。</p> <p>・一方的に話すのではなく, 児童を会話に巻き込みながら話すようにする。</p>	好きなスポーツに関する写真や実物など
<p>Small Talk の例</p> <p>Hello. What sport do you like? I like tennis very much. I like Nishikori Kei. (写真を見せながら) I like baseball, too. (野球が好きだと思われる児童を指名し) Do you like baseball? Who likes soccer? (手を挙げてみせ, 児童にも挙手させる) I watch tennis tournaments on TV. I watch baseball games on TV, too. Hanshin Tigers is my favorite team. I sometimes play baseball (野球をするジェスチャーを見せながら) on weekends.</p>			
	<p>【Let's Listen 3】 p.6</p> <p>・登場人物の好きなものや欲しいものについての会話を聞いて, 聞き取ったことを記入する。</p>	◎欲しいものを聞き取っている。<行動観察・誌面分析・振り返りカード点検>	デジタル教材 児童用テキスト
	<p>① 先生 : Kenta, what do you want? けんた : I want a new ball. 先生 : A new ball? けんた : Yes. I like baseball. 先生 : Oh, I see. That's nice. けんた : I want a brown cap, too. 先生 : I see.</p>	<p>② 先生 : Aoi, what do you want? あおい : Ummm, I want a new racket. 先生 : A racket? Do you want a tennis racket? あおい : No, no. I want a new badminton racket. 先生 : I see. あおい : I like badminton. I like cats, too. 先生 : Oh, do you like cats? あおい : Yes. I want a white cat.</p>	
	<p>③ 先生 : Kosei, what do you want? こうせい : I want shoes and a T-shirt! 先生 : Oh, really? こうせい : Yes. I like basketball. I want new basketball shoes. I like blue. I want a blue T-shirt. 先生 : OK, thank you.</p>		
8分	<p>【Let's Watch and Think 1】 p.2, 3 前半 (指導書スクリプト①~⑤)</p> <p>・映像を視聴して分かったことを発表する。</p>	<p>・1人ずつの映像を見せ, どのような語が聞こえたか, それは誰かなど児童に発表させる。再度見せて内容を確認する。1通り見せた後, もう1度全体を通して視聴させる。</p> <p>・本活動のねらいは, 映像資料で扱っている英語をすべて理解させることではない。今は, すべて分からなくても, これから2年間の外国語科で学習を重ねることで, これらの英語がすべて理解できるようになるというゴールを見せ, 学習意欲をもたせることである。よって, 聞き取れた語を発表させるに留める。</p>	デジタル教材 児童用テキスト

15分	<p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○名札を作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各児童は事前に、児童用カード(大文字)を切り離しておく。(裏面に記名する。) 友達とやり取りして、名札に必要な文字カードを集める。 誰も持っていない場合は、指導者とやり取りをして文字カードをもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に歌う。 学級をAとBの2グループに分ける。Aグループは大文字カードを持つ。Bグループは、Aグループのところに自由に行き、児童同士で、What do you want? I want an "A" card, please.とやり取りをして、自分の名札を作るのに必要な文字カードを集める。 必要な文字カードが集まったかを確認する。 AとBで役割を交替させる。 <p>◎何が欲しいかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	デジタル教材 児童用カード(大文字)
10分	<p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時に集めた大文字カードやローマ字表を参考に自分の名前をワークシートに書いて読む。 ペアになり、How do you spell your name?と尋ね、自分の名前の文字を読む。 書き終わったら、大文字カードを持ち主に返す。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを配布し、前時に集めた大文字カードや児童用テキスト p.81 のローマ字表を参照しながら、丁寧に自分の名前を4線に書くように指示する。 日本語では知っている友達の名前を英語で書くかどうか、という興味を高めながら活動を始める。 最初は指導者が"How do you spell your name?"という問いかけを適宜行い、数名の児童とのやり取りを見せた後に、児童にペアになり自分の名前を見せながら友達にそのスペルも伝えるよう指示する。 	ワークシート(Unit 1-1) 児童用テキスト 児童用カード(大文字)
2分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を振り返る。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時のねらいに照らして児童を称賛する。 挨拶をする。 	振り返りカード

5年 Unit 1—Lesson 5 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 5/8 時間

目 標 何が欲しいかを尋ねたり答えたりできる。活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できる。

準 備 ワークシート（4線）、教師用カード（大文字）、デジタル教材、児童用テキスト、振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
10分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>○何が欲しいか、持っているものについての質問に答える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者からの質問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 本時のめあてと流れを児童と確認する。 次の活動につなげるために、まず指導者が誕生日に欲しいもの、どんなものを持っているかを紹介し、What do you want for your birthday? Do you have ~? 等と児童に尋ね、次の活動につなげる。 	
	<p>【Let's Watch and Think 2】 p.7</p> <ul style="list-style-type: none"> 2人の会話を聞いて、1人の好きなこと、欲しいものなど、分かったことを枠の中に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教材で、会話形式で好きなこと、持っているもの、欲しいものを尋ねたり答えたりする映像を視聴させる。 児童の様子を見ながら、聞き取りにくそうな場合には繰り返し聞かせるなどする。 ここでは動詞の like, have, want が混在するが、その意味の違いの理解を早急に求めない。まず具体的なものの情報を聞き取り、場面からの気付きを促す。答え合わせの際には、答えの確認だけでなく、音声に続けて指導者と一緒に関わらせるようにする。 次時にも再び視聴するので、ここでは2人のやり取りの中で一方だけ聞き取れればよいと指示をする。 	デジタル教材 児童用テキスト
	<p>① さとし：I like blue. What color do you like, John? ジョン：I like green. I want a new green <i>kendama</i>. Satoshi, do you have a <i>kendama</i>? さとし：Yes, I do. I have a blue <i>kendama</i>. ジョン：That's nice.</p>		
	<p>② さき：Hi, Laksh. I like soccer. Do you like soccer? ラクシュ：Yes, I do. I like soccer very much. I want a new soccer ball. さき：A new soccer ball? ラクシュ：Yes. Do you have a soccer ball, Saki? さき：No, I don't. I want a soccer ball, too.</p>		
	<p>③ こうせい：Hi, Christina. クリスティーナ：Hi, Kosei. Wow, your blue bag is nice. Do you like blue? こうせい：Yes, I do. How about you? クリスティーナ：I like yellow very much. I want a yellow bag. I want a new volleyball, too. こうせい：Do you like volleyball? クリスティーナ：Yes, I do. How about you? こうせい：No, not really. I like basketball. I want a basketball.</p>		
15分	<p>【Let's Play 4】 p.6</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達に欲しいものを尋ね、誌面の表に記入する。 自分が今1番欲しいものを考え、答える。 	<ul style="list-style-type: none"> どういった状況なら自分の欲しいものを伝え合う気持ちになるか、児童の実態に合った場面を想像させるとよい。（誕生日、今実際に必要としている身の回りの物など） インタビューする人数を競うのではなく、相手の思いを受け止めることが大切であることを伝える。 インタビューで分かったことを全員で共有する。 <p>◎何が欲しいかを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・誌面分析・振り返りカード分析〉</p>	デジタル教材 児童用テキスト

5分	<p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>・デジタル教材を活用した大文字クイズに答える。</p>	<p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>・デジタル教材で、隠された大文字を当てる活動を行い、文字の読み方(名称)もいくつか仲間があることに気付かせる。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">デジタル教材:「教材どうぐばこ」→「ツール」→「Hi, friends! Plus」→「クイズ2～6」</p>	<p>デジタル教材</p> <p>教師用カード (大文字)</p> <p>デジタル教材</p>
10分	<p>○自分の名前を清書しよう。</p> <p>・前時の経験を生かして、ワークシート(4線)に自分の名前をローマ字で清書して発音する。</p>	<p>・各自ワークシートに名前をローマ字で清書させる。</p> <p>◎活字体で書かれた文字を識別し、発音している。</p> <p><行動観察・振り返りカード点検></p>	<p>ワークシート (4線)</p>
3分	<p>【STORY TIME】 p.9 ①</p> <p>・絵本の読み聞かせを聞く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Hi, my name is Kazu. I like cats and dogs. I like soccer and baseball.</p> </div>	<p>・絵本を読み聞かせる際には、一方的に絵本の台詞を読むのではなく、児童と各ページにあるさまざまなイラストや話の展開についてやり取りしながら読むようにする。そうすることで、話の筋についての理解を助けるとともに、児童を絵本の世界に引き込むことができる。</p> <p>・高学年で扱っている絵本のページに記されている台詞は、やがて児童が読み聞かせを聞きながら絵本の台詞を指で追って聞いたり、自分で読むことに挑戦したりすることを想定し、短く単純なものにしている。よって、指導者が台詞以外の言葉を加えながらやり取りを行い、児童の想像を膨らませるようにすることが大切である。</p> <p>・指導者は、ジェスチャーを付け、表情豊かに読む。こういったことも児童にとっては、話の筋を理解する上で大切な情報源となる。デジタル教材を使って読み聞かせをしてもよい。</p>	<p>児童用テキスト</p> <p>デジタル教材</p>
2分	<p>・本時の振り返りをする。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・本時のねらいに照らして児童を称賛する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>振り返りカード</p>

5年 Unit 1—Lesson 6 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 6/8時間
目 標 会話を聞いて、欲しいものや好きなものなどを聞き取ることができる。活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音できる。
準 備 欲しいものの写真や実物など (Small Talk 用)、児童用カード (大文字)、ワークシート (前時に記名したもの)、デジタル教材、児童用テキスト、振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ①評価<方法>	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>○Small Talk : 欲しいもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者の話を、反応を示したり、質問について考えたり答えたりしながら聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 本時のめあてと流れを児童と確認する。 欲しいものについて話す。 一方的に話すのではなく、児童を会話に巻き込みながら話すようにする。 	欲しいものの写真や実物など
<p>Small Talk の例</p> <p>Hello. My birthday is April 20th. (黒板に 4/20 と書きながら) I want a new bicycle for my next birthday.</p> <p>I have a bicycle now, and it's old. I want a new sport type bicycle.</p> <p>Here! (自転車のカタログを見せながら) I like blue, so I want a blue bicycle.</p>			
5分	<p>【Let's Watch and Think 2】 p.7</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時の活動に続けて、2人の会話を聞いて、もう1人の好きなこと、欲しいもの、持っているものなど、分かったことを枠の中に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時に聞き取れたことを、指導者に続いて言うように促す。John likes? ※ここで likes と言っているが、児童に3人称単数現在の理解を求めているわけではないことに留意する。 答え合わせの際には、答えの確認だけでなく、音声に続けて指導者と一緒に言わせるようにする。 	デジタル教材 児童用テキスト
<p>① さとし : I like blue. What color do you like, John? ジョン : I like green. I want a new green <i>kendama</i>. Satoshi, do you have a <i>kendama</i>? さとし : Yes, I do. I have a blue <i>kendama</i>. ジョン : That's nice.</p>			
<p>② さき : Hi, Laksh. I like soccer. Do you like soccer? ラクシュ : Yes, I do. I like soccer very much. I want a new soccer ball. さき : A new soccer ball? ラクシュ : Yes. Do you have a soccer ball, Saki? さき : No, I don't. I want a soccer ball, too.</p>			
<p>③ こうせい : Hi, Christina. クリスティーナ : Hi, Kosei. Wow, your blue bag is nice. Do you like blue? こうせい : Yes, I do. How about you? クリスティーナ : I like yellow very much. I want a yellow bag. I want a new volleyball, too. こうせい : Do you like volleyball? クリスティーナ : Yes, I do. How about you? こうせい : No, not really. I like basketball. I want a basketball.</p>			
		①欲しいものや好きなものなどを聞き取っている。〈行動観察・誌面分析・振り返りカード点検〉	
12分	<p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童用カード (大文字) を見ながら、同じ色の文字の時だけ、手をたたいて歌わない。 そのあと、同じ色のカードの文字だけをデジタル教材で確認しながら言ってみる。(大文字カード 青色 : BCDEGPTVZ) 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に文字をさしながら歌う。文字の色に注意して歌うように言う。 児童用カード (大文字) の青色 (BCDEGPTVZ) が、同じ音 (/i:/) を含むことに気付かせることがねらいである。 	デジタル教材 児童用テキスト 児童用カード (大文字)

	OSounds and Letters ・デジタル教材を活用してアルファベットクイズに答える。	・デジタル教材を使ってアルファベットクイズを出す。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> デジタル教材：「教材どうぐばこ」→「ツール」 →「Hi, friends! Plus」→「クイズ2～6」 </div>	デジタル教材
10分	○ワークシートの持ち主を見つけよう。 ・友達と次のようなやり取りをして、自分のワークシートを見つける。 ・配られたワークシートに書かれている名前を1文字ずつ読んで確認する。	・無作為にワークシートを配布する。 ・やり取りをしてワークシートの持ち主を見つけるように言う。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> S1: How do you spell your name? S2: F-U-J-I-T-A H-A-N-A. S1: This is for you. Here you are. / Sorry. S2: Thank you. </div> ◎活字体で書かれた文字を識別し、発音している。 <行動観察・振り返りカード点検>	ワークシート (前時に記名したもの)
8分	【Activity】 p.8 ・Let's Watch and Think 2 で聞き取ったことを参考に、自分の名前のスペルや好きなもの、欲しいものなどについて、自己紹介の際に伝えたいこと、尋ねたいことを考える。 ・自分の名前のアルファベットや好きなもの、欲しいものなどについてのメモをもとに、指導者の質問に答えたりペアとやり取りをしたりする。	・自分の伝えたいことについて考えをまとめさせる。 ・さらに情報を追加したい場合は、次時までを考えてるように伝える。 ・誌面に書いたメモを頼りに児童が答えられるような質問をする。 What's your name? How do you spell it? What ___ do you like? What do you want? ・ペアで、誌面をもとにやり取りをさせる。	児童用テキスト デジタル教材 児童用カード (大文字)
2分	【STORY TIME】 p.9 ② ・読み聞かせを聞く。 ・文字を指で追って聞く。 ・一緒に台詞を言う。	・指導者自身が読むか、デジタル教材を使って絵本の読み聞かせをする。 ・2回目は、誌面の文字を指で追うよう指示する。 ・3回目は、一緒に絵本の台詞を言うよう促す。	児童用テキスト デジタル教材
3分	・本時の活動を振り返る。 ・挨拶をする。	・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。	振り返りカード

5年 Unit 1—Lesson 7 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 7/8時間

目 標 自己紹介を聞いてその内容が分かったり、好きなものや、欲しいものなどを伝え合ったりする。

準 備 自己紹介に必要な実物や写真など (Small Talk 用), デジタル教材, 児童用テキスト, 教師用カード (大文字), 児童用カード (大文字), 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
10分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>○指導者のスピーチを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者の自己紹介を、自分の発表のイメージと重ねながらしっかり聞く。 <p>指導者の自己紹介の例 Hello! My name is Tanaka Yumi. I like tennis. I like curry and rice. It's yummy. I like dogs. I have a dog, Koro. I want a new blue tennis racket. Thank you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 本時のめあてと流れを児童と確認する。 今までの Small Talk をまとめた内容で行う。 児童が発表のイメージをもてるように、自分の情報を自己紹介という形で伝える。 <p>◎自己紹介を聞いて、好きなものや欲しいものなどが分かっている。<行動観察・振り返りカード点検></p>	自己紹介に必要な実物や写真など
15分	<p>【Activity】 p.8</p> <ul style="list-style-type: none"> ペアで自己紹介をし合い、好きなもの、持っているもの、欲しいものについて尋ねたり答えたりする。 次の自己紹介に向けて、ペアでアドバイスし合う。 <p>Hello. My name is _____. _____ (名前のスペル) I like _____. I want _____. Thank you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 他者意識をもって自分のことを伝える場合、どんな点に注意すればよいかを全員で考えさせる。 指導者がいくつか異なった形での自己紹介の例を示し、良かった点や改善すべき点を児童に考えさせてもよい。 その後、ペアで自己紹介をし、アドバイスをし合うよう伝える。 <p>◎好きなものや欲しいものなどを伝えている。 <行動観察・振り返りカード></p>	
5分	<p>○歌 ABC (abc) Song (3年 Unit 6, 4年 Unit 6)</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の順を逆にしたり、順不同にして歌う。 	<ul style="list-style-type: none"> 黒板に並べたカードを見ながら歌を歌う。 慣れてきたら、いくつかのカードを裏返して行う。また、順番を逆にしたり順不同に並べたりして行う。 	デジタル教材 教師用カード (大文字)
5分	<p>○身の回りの大文字探し</p> <ul style="list-style-type: none"> グループごとに、身の回りにある英語の略語を考える。 各グループで集めた略語を紹介し合い、全員で読み上げる。 (例) DVD TV BS AM など 	<ul style="list-style-type: none"> 各グループで、児童がアルファベットの名称を言いながらカードを並べているかを確認しながら、適宜補助する。 各グループで集めた身の回りの略語を黒板に書いて全員で共有する。 	児童用カード (大文字)
5分	<p>○Sounds and Letters</p> <ul style="list-style-type: none"> ANZ ゲームをする。 <p>ANZ ゲームの進め方 (カードゲーム「7並べ」の要領で)</p> <ul style="list-style-type: none"> 3～4人のグループで、1セットの児童用アルファベットカードを使う。 机の上に A, N, Z のカードの間隔を空けて並べ、それ以外のカードは均等に配る。 手持ちの中から、順に1枚ずつアルファベットの名称を言いながらカードを出し、机上のカードの隣に並べる。 手持ちのカードで出せるもの(隣接するアルファベット) がなければパスをする。 早くカードがなくなった者が勝ちとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 代表児童2人とゲームの進め方の例を示す。 	児童用カード (大文字)
2分	<p>【STORY TIME】 p.9 ③</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせを聞く。 <p>Hi, my name is Kazu. I like cats and dogs. I like soccer and baseball.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 指導者自身が読むか、デジタル教材を使って絵本の読み聞かせをする。 	児童用テキスト デジタル教材
3分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動を振り返る。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時のねらいに照らして児童を称賛する。 挨拶をする。 	振り返りカード

5年 Unit 1—Lesson 8 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介 8/8時間
目 標 他者に配慮しながら、自分の名前や好きなもの、持っているもの、欲しいものなどを含めて簡単な自己紹介をしようとする。
準 備 自己紹介に必要な実物や写真など (児童各自で準備), デジタル教材, 児童用テキスト, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
3分	・挨拶をする。	・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 ・本時のめあてと流れを児童と確認する。	
27分	【Activity】 p.8 ・全員の前で自己紹介をする。(名前, 好きな色, 食べ物など, 持っているものやアルファベットの文字など) ・聞いている人は, 良かった点や感想を発表できるように, しっかり聞く。	・評価の視点や, 目指すべき姿を共有し, 聞く姿勢も大切だということを指導する。 ・中間評価をして, 良い自己紹介の具体的なポイントについて児童と共通理解し, 後半の自己紹介を行う。 ・クラスの実態に合わせて, グループ内での自己紹介に1人ずつ立って順番にしてもよい。 ◎他者に配慮しながら, 自己紹介している。<発表観察・振り返りカード点検>	自己紹介に必要な実物や写真など (児童各自で準備)
8分	○Sounds and Letters ・ポインティング・ゲームをする。		デジタル教材 児童用テキスト
	<p>ポインティング・ゲームの進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童はペアで1冊の児童用テキストを, p.80を開いた状態で置く。 ・指導者 (またはデジタル音声) はアルファベットの文字の名称を言い, 児童はその大文字を指さす (2人で協力して行う)。 ・最初は1文字ずつから始め, 次第に1度に2文字 (“B, D”), 3文字 (“R, M, S”) と増やしていく。 ・次に, 同じように児童のペア同士で, 役割を交替しながら行う。 ・児童の様子を机間指導しながら, 必要に応じて一緒に文字を探すなどの個別支援をする。 		
2分	【STORY TIME】 p.9 ④ ・読み聞かせを聞く。 ・指導者と一緒に読む。	・指導者自身が読むか, デジタル教材を使って絵本の読み聞かせをする。	児童用テキスト デジタル教材
5分	・本時の活動及び本単元を振り返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・本時のねらいに照らして児童を称賛する。 ・挨拶をする。	振り返りカード